

事業番号	06 06 06	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	仕事と家庭両立支援促進事業			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト	5-5-1雇用・社会参加促進 7-2-1活動人口増加		課・室	労働雇用課		
	施策の総合的展開	1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり		E-mail	rodokovo@pref.nagano.lg.jp		
		2 雇用の促進 3 働きやすい労働環境づくりの推進		実施期間	H19 ~		

1 事業の概要

目指す姿	男女が共に家事や育児を担うことができるような働き方が普及し、性別に関係なく意欲と能力のある人が仕事の場で活躍することができる社会の実現を図る。とりわけ子育て中を含むすべての女性が働きやすい職場環境づくりを推進する。					
現状(予算編成時)	<p>○働く女性の約6割が出産を期に退職している。(女性の就業率は30~44歳において前年の年代より低くなるM字カーブとなっている)</p> <p>○平成21年に内閣府が実施した意識調査によると「ワークライフバランスという言葉も内容も知らない」とした人が45.7%に達している。</p> <p>○同調査において、「仕事と家庭の調和が実現された社会」のためには「社長や取締役がリーダーシップを発揮しワークライフバランスに取組む」ことや「管理職の意識改革を行う」ことが重要と答えた人がともに8割を超えている。</p>					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県が先頭に立って事業を実施することで、民間における取組の促進が期待される。				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)					
	「社員の子育て応援宣言!」登録企業数(累計)が平成26年度末に360社 子育てや介護がしやすくなる多様な勤務制度の新規導入企業数は平成26年度末に30社					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績			
				H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	多様な働き方の普及・啓発企業への働きかけの推進	委託	①多様な勤務制度導入企業数が137社になった。 ②社員の子育て応援宣言登録数が665社になった。	28,826	28,823	31,731
	ワークライフバランス推進セミナー	直接	H26年11月に千曲市において「ワークライフバランスの推進」をテーマにパネルディスカッションを開催した。	0	0	0
	社員の子育て応援企業の表彰	直接	従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組まれている2企業を表彰した。	35	35	35
	啓発用パンフレット等の作成	直接	啓発用パンフレットについて、事業主向け3,500部、労働者向け17,000部を作成、配布した。	323	323	0
	県幹部における企業訪問	直接	県幹部が7社を企業訪問し経営陣と意見交換を行った。	0	0	0
			合計	29,184	29,181	31,766

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	11,648	11,789	29,184	31,776
	補正予算		29,171		
	合計(A)	11,648	40,960	29,184	31,776
	一般財源	440	409	358	35
	県債				
	国庫支出金				
	その他	11,208	40,551	28,826	31,741
	決算額(B)	10,655	38,508	29,181	
概算職員数(人)	1.30	1.45	1.45	1.45	
概算人件費(C)	10,735	11,974	11,974	11,974	
概算事業費(B(A)+C)	21,390	50,482	41,155	43,750	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27
		目標	成果	達成状況	目標
「社員の子育て応援宣言」登録数(累計)(社)	347	360	665	達成	900
多様な勤務制度導入企業数(社)	—	30	137	達成	100

目標に対する成果の状況	推進員がワーク・ライフ・バランスの啓発等のため3,228社を訪問し、子育て応援企業への登録や多様な勤務制度の導入を働きかけた結果、子育て応援宣言登録企業数が665社、多様な勤務制度導入企業数が137社となり共に目標を達成した。
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 仕事と子育て・介護等が両立できる職場環境づくりに向けた啓発と、フルタイムの就業が困難な人でも能力を活用して安定した職に就くことができるような多様な勤務制度の普及を促進することによって、雇用の安定と企業の人材確保が図れるよう積極的に取り組んでいく。
--------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------